

広報

SHOBARA the public information magazine

しゅうばら

9

2022/September
No.210

美しく輝く 里山共生都市



市内2カ所目となるお試しオフィス 「吾妻ロッジ36」完成

お試しオフィス「吾妻ロッジ36」が完成し、7月30日、開所式を開催しました。市は企業誘致を促進するため、サテライトオフィスやワーケーションのモニターツアーを実施しています。今後はこの施設を活用し、さらなる企業誘致を目指します。(関連記事：2ページ)



1カ所目のお試しオフィス「おいでん彩」で
体験会を実施



「吾妻ロッジ36」の
木の温かさが感じられる交流スペース

都市部の企業が市内にオフィスを開設！

サテライトオフィス誘致促進事業

商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178



新型コロナウイルスの感染拡大や働き方改革などで、さまざまなワーキングスタイルが社会的に広がりを見せる中、ICT技術の発達に伴い、サテライトオフィスやワーケーション（観光地や地方でのテレワークを活用し、休暇を取りながら働くこと）の需要が高まっています。市内にオフィスを誘致することで、雇用の創出や地域経済の活性化、移住・定住の促進が期待できます。

オフィスを開設した企業へインタビュー！



株式会社 peekaboo
代表取締役 小村 佳子さん

株式会社 peekaboo は、企業主導型保育園を併設した子育てをしている母親が働く会社で、本社は広島市にあります。Webライティング事業やアウトソーシング事業、子育て情報サイトなどのメディア運営を手掛けています。

庄原でのサテライトオフィス開設に関する情報を知ったことがきっかけで、開設に向けて動き始めました。当初、実際にオフィスを開設しようという気持ちまでは至っていません

でしたが、地域の皆さんの人柄や自然豊かな環境に魅力を感じ、少しでも地域社会に貢献したいという思いで、オフィスを開設する決断をしました。

オフィスは令和2年度、口和町に開設しました。ワーケーションの拠点として運営しており、社員やスタッフは子どもを連れてきて仕事をしつつ、親子で自然散策を楽しんでいます。

また、庄原市の皆さんにもWeblライターとして働いてもらい、仕事と雇用を生み出していくことで、地域社会の貢献につなげていきたいと考えています。



▲株式会社peekabooのサテライトオフィス(口和町宮内)

お試しオフィスの活用

市は平成30年度に、市外の企業に本市でのオフィス勤務を体験してもらう施設、総領お試しオフィス「おいでん彩」を整備しました。

また、より多くの企業に本市での仕事を体験してもらうため、庄原市までの交通費や、お試しオフィス利用期間中のレンタカー代を支援しています。



▲総領お試しオフィス「おいでん彩」

サテライトオフィスとは

サテライトオフィスとは、企業の本社・拠点から離れた場所に設置する小規模な仕事場です。

市は、庄原市の強みである①恵まれた自然環境②充実した高速道路網③市内全域に整備された高速光通信網を生かし、企業のサテライトオフィスを誘致する取り組みを行っています。

企業への支援

サテライトオフィスを設置する企業に対し、次の補助金制度があります。

補助金名	庄原市サテライトオフィス誘致促進事業補助金	
補助率	対象経費の2分の1以内	
助成項目	建物取得・改修費	【限度額】 建物取得費 200万円 建物改修費 50万円
	備品購入費	【限度額】 50万円
	車リース料	【限度額】 月額1万8千円(3年間)
	建物賃借料	【限度額】 月額4万円(3年間)
	光回線引き込み工事費	【限度額】 5万円
	光回線使用料	【限度額】 月額2万円(3年間)

サテライトオフィス誘致の実績

令和2・3年度に6社のサテライトオフィスを誘致しました。

令和2年度(4社)

- ▼情報サービス業
- ▼株式会社 peekaboo
- ▼大地テクノロジ株式会社
- ▼株式会社サファリクリエイト
- ▼学術研究、専門・技術サービス業
- ▼株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション

令和3年度(2社)

- ▼学術研究、専門・技術サービス業
- ▼株式会社 ティケイ西日本
- ▼株式会社 テクアノーツ

誘致企業との協定締結

市は、市内にサテライトオフィスを設置した企業と相互協力基本協定を締結しました。市と企業が協力して、地域産業の振興と関係人口の創出による地域活性化を図っています。

締結企業

- ▼株式会社 peekaboo
- ▼大地テクノロジ株式会社
- ▼株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション

協定事項

- ① 企業活動による産業の活性化
- ② 地域活性化への貢献
- ③ サテライトオフィス開設に関する支援

◎締結日 令和2年10月26日

比和町に新しいお試しオフィスが完成！

企業のサテライトオフィス誘致をさらに促進するため、本市で2カ所目となるお試しオフィス「吾妻ロッジ36」を比和町に整備し、7月30日、開所式を開催しました。

この施設は、木材工芸品加工施設「比和いざなみ工房」として、木工品の製造販売を行っていましたが、平成18年度に休止して以降、有効活用が課題となっていました。

そこで、近年のサテライトオフィスやワーケーションの需要が高まっている状況を踏まえ、改修工事を行い、お試しオフィスとして生まれ変わりました。

施設は、木材をふんだんに使用した温もりを感じる建物となっており、オフィス・ダイニングスペースをはじめ、宿泊可能な宿泊室、浴室を整備しました。また、交流室、テラスなどを整備し、お試し勤務だけでなく、地域の人との交流の場としても活用することができます。

今後は、この施設を活用しながら、さらなるオフィス誘致を促進するためPRを続けていきます。

現在、見学会を実施していますので、希望する人は商工観光課へお問い合わせください。

施設概要

所在地	比和町森脇1390番地1(旧比和いざなみ工房)
名称	庄原市比和お試しオフィス「吾妻ロッジ36」
面積	敷地面積 1641.65㎡ オフィス部分 167.865㎡ 交流部分 117.325㎡
構造	木造平屋建
施設機能	■オフィス部分 オフィス・ダイニングスペース、脱衣室、浴室、湯沸室、宿泊室1、宿泊室2 ほか ■交流部分 交流室、テラス
事業費	約4,174万円



▲交流室

このコーナーでは、農業のちょっとしたコツを、市の営農指導員からお知らせします。

9月の野菜栽培
主なスケジュール

夏の暑さが一段落すると、秋冬野菜の栽培が本格化します。この時期は「晩ごし」に夜の気温が下がってくるため、種まきや植え付けは遅れないように気を付けましょう。

ダイコンは、9月中旬までに種まきをします。ハクサイは、苗から育てる場合、9月中旬〜下旬が定植時期です。秋ナスは順調に生育すれば9月に収穫のピークを迎え、気温が低下してくる9月下旬〜10月上旬には処分します。

9月以降、日照時間が短くなるとともに、台風、長雨の時期になるため、早めの対策を心掛けましょう。

台風対策

天気予報をチェックして、台風が接近しそうになったら事前に強風と大雨の対策をします。水はけの悪い場所があれば、あらかじめ排水溝を作るなど、できるだけ水が溜まらないようにしましょう。ナスなど果菜類の栽培が続いている場合は、倒れないように支柱を強化し、ひもで縛っておきます。台風が通過したら、風で倒れて自力で立ち上がれない株は支柱に

営農指導員の
ワンポイントアドバイス

営農指導員 若山 謙

誘引し直します。折れた枝はハサミで切り、ひどく傷ついた葉は除去します。茎葉が汚れてしまつたら、真水で洗い流すようにしましょう。

アブラナ科葉菜類の害虫対策

ハクサイ、キャベツ、ブロッコリー、カリフラワーなどのアブラナ科の葉菜類は、生育初期に害虫の被害を受けやすいことが悩みの種です。アオムシ、ヨトウムシ、コナガなどは成虫が飛来し卵を産みつけます。うっかりしている間に幼苗が食害にあうと、葉脈だけを残して全滅してしまうことも。小まめに見回って早期発見、早期防除を行いましょう。防虫ネットをトンネル状にかけると被害を抑えることができます。

タマネギの種まき

タマネギは、苗からのスタートが一般的ですが、種まきからの栽培も難しくありません。早生種では9月上旬〜中旬、晩成種では9月中旬に種をまきます。品種を組み合わせて、早採りから貯蔵用まで、長期間収穫できます。畑に苗床を用意するか育苗箱で種まき育苗し、11月上旬〜下旬にかけて定植します。タマネギは酸性土壌に弱いので、土作りの際には苦土石灰を忘れずに施しましょう。

問い合わせ

農業振興課農業振興係
☎0824・73・1131

がんばれ！
スポーツ少年団

●庄原排球部スポーツ少年団

庄原排球部スポーツ少年団は、市内の中学生を中心に、毎週月・金曜日の18時〜20時に、庄原中学校体育館で活動しています。「バレーボールを通じて心身を鍛錬し、和衷協同（わちゅうきょうどう：心を同じくして共に力を合わせる）」を目標に、日々練習に励んでいます。また、年2回程度大会に参加したり、市外の中学校や高校と練習試合を行ったりしています。練習や試合の中での経験を今後の生き方につなげ、人間性を向上させることを目指しています。仲間・保護者・指導者・地域の皆さんに支えられながらバレーボールができることに感謝し、これからも活動していきたいと思ひます。



まちづくりを進める市民活動登録団体
をご紹介します！

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



備北地域マルシェ実行委員会

活動 地域活性化のためのイベントを企画

私たちは、庄原市、三次市に事業所を構える若手事業者の団体で、地域を活性化させるイベントを企画しています。このたび、備北地域の魅力を発信するとともに、観光客の増加を図り「地域活性化につなげたい」との思いから、「ステキな備北に集マルシェ」を開催します。コロナ禍で、地域を支えている事業者の応援・活性化の推進と、備北地域の高校生や大学生に、地元への愛着やまちづくりについて考えてもらうきっかけになればと思います。当日は、庄原市・三次市の高校5校と県立広島大学が参加し、マルシェを盛り上げます。ぜひご来場ください。

「ステキな備北に集マルシェ」
とき 9月18日(日) 10時〜15時
ところ 国営備北丘陵公園 里山の駅庄原ふらり

【問い合わせ】
備北地域マルシェ実行委員会（東城町商工会内） 担当：西澤
☎08477-2-0525 メール nishizawa-n@hint.or.jp

市民活動団体登録をしませんか？

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、自治定住課自治振興係（☎0824-73-1209）まで。

庄原が好き



口和町で牧場経営を受け継いだ田邊賢太さんと妻の梢さん。乳牛の飼育に携わるきっかけや、今後の目標について話を聞きました。

賢太さんと妻の梢さん。乳牛の飼育に携わるきっかけや、今後の目標について話を聞きました。

牧場を継ぐ決断

実家の牧場とジェラート店を継ぐため、妻と一緒に口和町に帰ってきたのが6年前です。

高校卒業後に神戸の専門学校に進み、飲食業の会社に就職しました。

それから10年経った頃、両親から「年も取ったし、賢太が帰らないなら牧場とジェラート店はやめようかな」と言われました。同じ頃、職場でも「独立して経営者にならないか」という話があり、本当に悩んだのを覚えています。幼い頃から手伝いをしていたので、酪農は体力仕事で休みがないと思ひ込んでいました。牧場を継ぐことは難しいかもしれないと考えていたそのと

夢を一つずつ叶えたい

帰ってきて分かったのですが、庄原市の酪農家には若い後継者が多いと思ひます。食事会を通して彼らと仲良くなり、分からないことは全部教えてもらいました。地元は思っていたより同年代の若い人が多く、今では私も青年会に入って一緒に活動しています。

2年前に牧場を法人化し、ことしは念願の新しい牛舎を建設。自動搾乳機も導入し、機械化の夢が叶いました。

今では妻もジェラートづくりだけでなく、牛の飼育に携わってくれています。今後は、休止しているジェラートの店舗を再開させることと、自給飼料の作付けを増やすことを目標に、頑張っていきたいと思ひます。

問い合わせ

自治定住課定住推進係
☎0824・73・1257

なごみま★
おジョット



父母より：
これからもニコニコ笑顔が素敵な莉乃ちゃんであってね！

お子さんの写真を載せてみませんか？

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真（データも可）に、名前（ふりがな）・生年月日・性別・連絡先・お子さんへのメッセージを添えて、行政管理課または各支所総務室まで申し込んでください。郵送、メール(kocho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。

和牛日本一を目指し

いざ！

全国和牛能力共進会へ

農業振興課畜産振興係 ☎0824・73・1227

全国和牛能力共進会とは

「全国和牛能力共進会」(以下「全共」)は、全国の優秀な和牛を一宮に集めて、改良の成果やその優秀性を競う大会です。5年に1度開催されており、「和牛のオリンピック」とも呼ばれています。この大会で優秀な成績を収めることは、和牛ブランド力の向上につながるため、和牛関係者にとって、最も重要な大会といえます。そして、第12回大会が10月6日(木)10日(月・祝)に、鹿児島県で開催されます。

審査は、種牛の姿・形の良さを審査する「種牛の部」と、肉質を審査する「肉牛の部」があります。また、今大会から今後の農業の担い手育成のため「特別区 高校及び農業大学の部」が新設されました。

今回は「和牛新時代地域かがやく和牛力」をテーマに、全国から448頭(種牛の部258頭、肉

牛の部166頭、高校及び農業大学の部24頭)が出品され、広島県からは21頭(種牛の部13頭、肉牛の部7頭、高校及び農業大学の部1頭)が出品されます。本市は、古くから和牛飼養が盛んで、最古の蔓牛(優れた牛の系統)の一つ「岩倉蔓」をもとに改良した「比婆牛」の産地として、全国に広く知られています。本市の和牛は第1回大会以来、県代表として全ての大会に出場し、素晴らしい成績を挙げています。

今大会にも、11頭(種牛の部8頭、肉牛の部2頭、高校及び農業大学の部1頭)が本市から選抜されました。



これまでの大会における庄原市出品牛の成績

開催年	大会名	最高成績
昭和28年	第1回 全国和牛共進会(広島県)(全共の前身となる大会)	名誉総裁高松宮杯(総合首席)
昭和41年	第1回 岡山県大会	1等賞(現優等賞)3席
昭和45年	第2回 鹿児島県大会	1等賞(現優等賞)6席
昭和52年	第3回 宮崎県大会	農林大臣賞(優等賞首席)
昭和57年	第4回 福島県大会	内閣総理大臣賞(総合首席)
昭和62年	第5回 島根県大会	内閣総理大臣賞(総合首席)
平成4年	第6回 大分県大会	優等賞2席
平成9年	第7回 岩手県大会	農林水産大臣賞(優等賞首席)
平成14年	第8回 岐阜県大会	優等賞6席
平成19年	第9回 鳥取県大会	優等賞3席
平成24年	第10回 長崎県大会	優等賞4席
平成29年	第11回 宮城県大会	優等賞6席

大会に向けた取り組み

現在、和牛の世界では全国的に血統が似通い、地域の特色ある和牛が減少していることが課題となっています。県はこうした状況を踏まえ、広島県全体のテーマを「広島血統再構築の深化(発展)」と和牛肉の新たな価値観の創造」としました。種牛の部は、前回の宮城県大会からつながる血統再構築をさらに深化させることを目的とし、肉牛の部は、前回大会に引き続き、第6区(総合評価群)でのMUFFA平均全国1位を目指し、全国にPRできるように、取り組みを進めています。

市は、令和元年7月に対策協議会を立ち上げ、種牛の部では、2・3・6区において、令和2年4・10月にかけての種付け推進、その後全区の候補牛について巡回による体側、栄養指導などを実施しました。

肉牛の部も、令和元年12月(令和2年1月)にかけての種付け推進や、3カ月に1度巡回し、発育状況や血液検査などを行いました。

今後は、大会に向け各出品者が飼養管理を行い、高い評価を得られる状態を整えていくほか、9月には調教訓練を行い、全共に向けた最終調整を行います。

※MUFFA…一価不飽和脂肪酸のこと。この割合が高いものほど口どけ、舌触りがよいとされ、牛肉のおいしさやうま味の指標となっている。

全国で競う和牛とその出品者を紹介！(種牛の部)



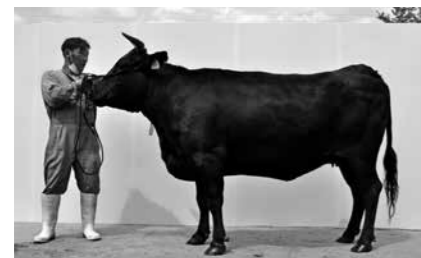
第3区 大迫 晴由さん(峰田町)



第4区 大迫 晴由さん(峰田町)



第4区 石田 朋大さん(東城町)



第5区 大迫 一三さん(峰田町)



第5区 大迫 一三さん(峰田町)



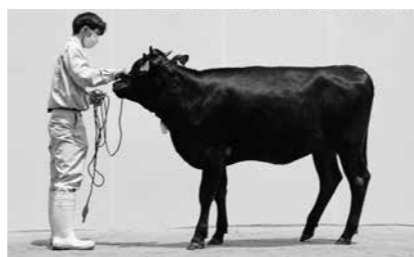
第5区 大迫 一三さん(峰田町)



第6区 (農)ファーム金田(口和町)



第6区 長田 直久さん(東城町)



特別区 県立庄原実業高校(西本町)

※氏名は出品者名

各出品区の概要

出品区	区のねらい
第1区(若雄)	和牛集団の遺伝的多様性、地域の特色ある系統の遺伝子を残すための種雄牛をつくる
第2・3区(若雌)	改良組合活動の活性化による増頭意識の向上と全共参加者の拡大
第4区(繁殖雌牛群)	地域の特色ある雌牛集団づくりと改良組合による改良の成果と技術向上
第5区(高等登録群)	母一娘一孫娘にわたる改良の成果の確認と優良雌牛系統を地域へ残す
第6区(総合評価群)	同じ種雄牛の子を種牛4頭と肉牛3頭で実証展示することによる改良成果の確認
第7区(脂肪の質評価群)	脂肪の質の能力把握から「新たな枝肉の価値観」の醸成と定着につなげる
第8区(去勢肥育牛)	繁殖農家の改良と肥育農家の技術で和牛のおいしさと魅力を最大限引き出す
特別区(高校及び農業大学校)	農業教育とその学習活動を通じた和牛への理解醸成と担い手の育成

Interview 庄原の牛の躍進に期待！

私たちも、できる限りの支援、後押しを行いますので、出品者の皆さんには万全の状態で大大会に臨んでほしいと思います。

出品者の皆さんへ、温かいご声援をお願いします。

また、肉牛の部についても、MUFFAの高い庄原の牛は、肉のうま味という点で、前回大会でも優秀な成績を収めており、今大会でも躍進が期待されています。

今大会で優秀な成績を収めることは、庄原の牛、特に比婆牛を全国にPRするきっかけになります。



庄原和牛改良組合 山岡 芳晴 組合長

障害でお困りの方へ

障害福祉施策を紹介します Vol.2

社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210

市は、障害のある人やその家族が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、さまざまな福祉サービスの提供や事業を実施しています。これらのサービスや事業を多くの人に知ってもらい、利用してもらうため、本市の取り組みについてシリーズで紹介します。

今回は、各種手当と各種割引・減免・助成について紹介します。

手当

障害があることによる精神的・経済的な負担の軽減のため、市は、障害のある人や、障害のある人を介護・養育する家族を対象に、次の表のとおり各種手当を支給しています。

手当はそれぞれ申請が必要です。また、①～③の手当では、申請の際に診断書（指定様式）の提出が必要です。

申請を検討している人は、事前に社会福祉課障害者福祉係または各支所地域振興室・市民生活室にご相談ください。

※本人または家族の所得が限度額を超える場合や、診断書の内容によっては支給対象になりません。

区分	対象者	支給額(月額)	支給月
①特別障害者手当	20歳以上で、身体または知的・精神に著しく重度の障害があるため、日常生活で常時、特別の介護を必要とする人	27,300円	8月 11月
②障害児福祉手当	20歳未満で、身体または知的・精神に重度の障害があるため、日常生活で常時、介護を必要とする人(年金受給者は対象外)	14,850円	2月 5月
③特別児童扶養手当	身体または知的・精神に中・重度の障害がある20歳未満の児童を養育している人(年金受給者は対象外)	1級(重度) 52,400円 2級(中度) 34,900円	4月 8月 11月
④重度心身障害者 在宅介護手当	市内在住で、次のすべてに該当する要介護者の介護者 ▶身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の所持者 ▶65歳未満の人で次のいずれかに該当する人 ▪特別児童扶養手当の受給者 ▪障害児福祉手当の受給者 ▪障害支援区分において、区分5または区分6と認定された18歳以上の人 ▶庄原市在宅高齢者家族介護慰労金支給要綱における「在宅高齢者」でない人	5千円	4月 8月 12月

※施設に入所した場合は受給資格を失います。また、入院した期間によっては受給資格を失うものがあります。詳しくはお問い合わせください。



社会福祉課障害者福祉係
福田 平木

「該当するか分からない」「どのように申請すればいいか分からない」という人はいらっしゃいませんか？

手当にはさまざまな要件があったり、給付に審査が必要な場合があったりするため、難しいと感じるかもしれません。

私たちが内容や申請方法を丁寧にご案内しますので、まずは社会福祉課にご相談ください。手当に限らず、いろいろな支援をご紹介します！

割引・減免・助成

障害のある人の経済的負担の軽減や、日常生活における外出機会を確保するため、障害者手帳（身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳）を取得した人に対し、さまざまな割引や助成制度を用意しています。掲載している割引・減免・助成制度はその一部です。内容や申請方法など、お気軽にご相談ください。

割引・減免・助成	対象者・内容
①バス運賃の割引	バスを利用する際の運賃が割引されます。乗車券購入時とバス降車時に手帳を提示してください。※バス会社・路線によって取り扱いが異なる場合があります。ご利用の各バス会社窓口へご相談ください。
②JR旅客運賃割引	身体障害者手帳または療育手帳所持者は、JRの運賃が割引されます。JR「みどりの窓口」または「みどりの発券機プラス」で手帳を提示してください。※手帳の等級や種別、乗車距離によって割引内容が異なります。
③タクシー料金の福祉割引制度	広島県タクシー協会に加盟しているタクシーを利用する際に、メーター表示額から1割引されます。タクシー利用時に運転手へ手帳を提示してください。※タクシー会社によって取り扱いが異なる場合があります。ご利用の各タクシー会社窓口へご相談ください。
④有料道路障害者割引	身体障害者手帳または療育手帳所持者が、本人・親族・日常的に介護している人の自動車に乗車し、有料道路を利用する場合に、通行料金が半額になります。※手帳の種別により対象者が異なります。
⑤NHK放送受信料の減免	▶全額免除 障害者手帳所持者世帯で、世帯員全員が市民税非課税の場合 ▶半額免除 契約者が視覚・聴覚の身体障害者手帳所持者で世帯主の場合 契約者が重度の障害者（身体障害者手帳1級、2級、療育手帳①、A、精神障害者保健福祉手帳1級）で世帯主の場合
⑥障害者外出支援券	タクシー運賃の支払いに使用できる「福祉タクシー券」、または自動車の燃料を給油する際に使用できる「自動車燃料助成券」を交付します。ただし、年度途中で変更することはできません。（年度途中で手帳交付を受けた方は、交付日に応じて枚数が異なります） ▶福祉タクシー券 1枚300円分 年間（4月～翌年3月）最大72枚 ▶自動車燃料助成券 1枚1,200円分 年間（4月～翌年3月）最大12枚
⑦人工透析通院助成	血液透析治療で通院をしているじん臓機能障害者に、通院に係る費用を助成します。次の2つから選択できますが、年度途中で変更することはできません。 ▶福祉タクシー券 1枚300円分 年間（4月～翌年3月）最大240枚 （年度途中で手帳交付を受けた場合、手帳の交付日に応じて枚数が異なります） ▶公共交通機関運賃助成 自宅の最寄り停留所から医療機関の最寄り停留所までの運賃の半額
⑧福祉事業所通所助成金	障害者福祉事業所へ通所する際の交通費を助成します。 ▶バスまたはJRを利用 ①②での割引後の運賃を助成 ▶自家用車またはバイクを利用 1キロあたり10円を助成

※④～⑧を利用する場合は申請が必要です。社会福祉課障害者福祉係（☎0824-73-1210）または各支所地域振興室・市民生活室へお問い合わせください。



マイナンバーカードの申請・受け取りをサポートします

企画課デジタル推進係 ☎0824-73-1148

マイナンバーカードは個人番号（マイナンバー）が記載された顔写真入りのカードです。今後、さまざまな行政手続きがオンラインで行えるようになりますが、手続きを利用するためにはマイナンバーカードの取得が必要です。市は、より多くの人にカードを取得してもらうため、次のとおりサポートを行っています。

開庁時間の延長と土曜日臨時開庁
 仕事や通学などで、窓口開庁時間内にマイナンバーカードの受け取りが難しい人のために、水曜日の窓口時間の延長と土曜日臨時開庁を実施します。ただし、マイナンバーカードに関する対応に限定しますのでご注意ください。
 なお、ご利用の際は**2日前までに事前予約が必要**です。

▼出張申請受け付けサービスを実施中
 市職員などがお住まいの地域に出向き、マイナンバーカード取得申請のサポートを行います。9月28日まで、各支所または自治振興センターを巡回しますので、ぜひご利用ください。
▼サポート内容
 スマートフォンを使用した顔写真の撮影・申請手続きを手伝います。
 ※スマートフォンのない人も手続きをすることが出来ます。
▼持参物
 「QRコード付き交付申請書」または「マイナンバーがわかるもの」
 ※申請書のない人は、事前にお近くの市役所窓口へお越しください。
▼とき・ところ
 市ホームページをご確認ください。
https://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/life/procedure/cat02/post_22.html



携帯ショップでの申請サポート
 全国の携帯ショップで、マイナンバーカードの申請サポートが行われています。市内に限らず、どこの店舗でも受け付け可能となっていますので、ご利用ください。

▼開庁日時
 ・開庁時間延長（9月28日まで実施）
 毎週水曜日 17時15分～19時
 ・土曜日臨時開庁
 9月10日（土） 8時30分～16時30分
 ※事前予約がない場合は開設しません。
▼開設場所
 市民生活課および各支所市民生活係
▼対応可能業務
 ・マイナンバーカードの交付
 ・マイナンバーカードの申請受け付け
 ・マイナンバーカードの申し込み支援・相談
▼出前トークに伺います
 出前トークで、マイナンバー制度やマイナポイントに関して解説します。また、出前トークに合わせて、取得申請のサポート（写真撮影含む）もできますので、ご相談ください。
 ※要望が多数ある場合、全ての要望に応えられない場合があります。

■特典

対象者	付与ポイント	付与方法
マイナンバーカードの新規取得	最大5千円相当	2万円のチャージまたは利用
健康保険証利用申し込み	各7,500円相当	直接付与 (チャージ・利用は不要)
公金受け取り口座登録		

※ポイント付与の対象は、9月30日までにマイナンバーカードを申請した人に限ります。
 ※ポイントの申し込みは令和5年2月28日までです。

マイナポイントを受け取るには9月中にカードの取得申請が必要です！
 マイナンバーカードの取得や公金受け取り口座の登録（マイナンバーに口座情報をひもつけ）をした人に、最大2万円分のポイントが付与されます。ポイントは、マイナポイントを申し込む際に選択したキャッシュ決済サービスで利用できます。なお、キャッシュレス決済サービスは「な・み・か」「ほ・ろ・か」ともに対応しています。

いつでも・どこでも借りられます！ 電子図書サービス スタート！

生涯学習課田園文化センター係 ☎0824-72-1159

新型コロナウイルス感染拡大により、図書館の対面型サービスの縮小が余儀なくされている中、市民の皆さんの読書の機会をなくさないために、10月1日から電子図書サービスを開始します。

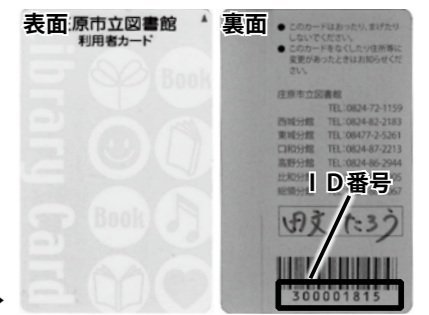
電子図書サービスは、24時間いつでもどこでも図書を借りたり返したりすることができます。また、障害のある人や高齢者も読書を楽しめるよう、音声読み上げ機能や文字拡大機能に対応した図書の導入も予定しています。

電子図書を利用するには

市立図書館ホームページのバナー（10月1日以降に表示）をクリックするとアクセスできます。

利用には、市立図書館が発行する「図書利用カード」の裏面に記載されたID番号と、カード作成時に設定したパスワードが必要です。カードを持っていない人は、お近くの市立図書館または各分館で作成してください。

なお、カードの作成には免許証・保険証など氏名と住所が確認できる書類が必要です。（未成年の人は保護者の承諾が必要です）



図書利用カード▶

図書の借り方・読み方



貸出冊数・貸出期間など

電子図書を利用する場合は、貸出冊数や貸出期間に制限があります。また、誰かが図書を借りている場合、他の人は返却されるまでその図書を読むことができません。予約をしていただき、返却後ご利用ください。

- ▶利用可能冊数 約2,500冊（10月1日時点では1,200冊程度導入予定）
- ▶コンテンツ内容 絵本、児童書、小説、雑誌 など
- ▶貸出冊数 1人3冊まで
- ▶貸出期間 14日間（期間が過ぎた場合は、自動的に返却されます）
- ▶貸出延長期間 14日間（予約が入っていない場合に限りです）
- ▶予約冊数 1人3冊まで
- ▶予約取置期間 7日間（期間が過ぎた場合は、自動的に予約が解除されます）

市立図書館ホームページはこちら

<http://www.shobara-lib.jp/>

後期高齢者医療制度 10月1日から窓口自己負担割合が変わります

保健医療課医療予防係 ☎0824-73-1155

新しく“2割負担”の被保険者証が追加

現在、後期高齢者医療制度は1割負担または3割負担の2種類ですが、1割負担で一定以上の所得がある人は2割負担となります。

自己負担割合の判定方法

2割負担となるのは、次の要件に該当する人です。

要件		自己負担
現役並みの所得者		3割負担
一般・低所得者	課税所得が28万円以上 年金収入+その他の所得の合計が200万円※以上	2割負担
	課税所得が28万円未満 年金収入+その他の所得の合計が200万円※未満	1割負担

※単身世帯の場合。
75歳以上の人が2人以上いる場合は320万円。

2割負担者への配慮措置

令和7年9月30日までは、2割負担者の負担を軽減するため、配慮措置があります。

1割負担から2割負担になったことによる**負担増加額**が、1カ月当たり3千円までに抑えられます。(入院の医療費は対象外)

<自己負担額が6千円未満の場合>

負担額(月) = 医療費の2割

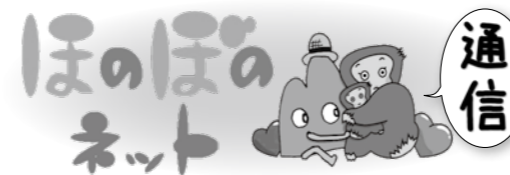
<自己負担額が6千円以上の場合>

負担額(月) = 医療費の1割 + 3千円

新しい被保険者証を送付します

現在皆さんが使用している、被保険者証の有効期限は9月30日です。

10月1日から利用できる新しい被保険者証は9月下旬ごろに黄色い封筒で郵送します。



応援します！あなたの子育て

ほのぼのネット(庄原市子育て世代包括支援センター)
☎0824-73-1214

チャイルドシート 購入助成金

子育て中の保護者の経済的負担軽減を図るため、チャイルドシート(またはジュニアシート)を購入した保護者に助成金を交付しています。

交付対象者

乳幼児用チャイルドシートを購入した保護者
※申請時に6歳未満の児童がいること

※児童1人につき1回限り

助成金額

チャイルドシート購入額の3分の1

(100円未満は切り捨て)

※1件当たり5千円まで

申請に必要なもの

▼印鑑
▼申請者名義の金融機関名と口座番号が分かるもの

▼販売業者が発行した、チャイルドシートを購入したことが分かる領収書の写し

▼チャイルドシートのメーカー名や品名が分かるもの

問い合わせ

児童福祉課あんしん支援係

☎0824・73・0051



庄原市出産祝金

子どもたちの誕生を祝福するとともに、次世代を担う子どもの健やかな成長を願い、出産祝金を支給しています。

支給要件

次のすべてに該当する保護者

①新生児が出生した日に、1年以上引き続き庄原市の住民基本台帳に記録され、かつ市内に生活の本拠を有すること

※1年未満の場合、1年を経過した日に要件に該当

②申請時に新生児と同居していること

③祝金を受けとった後、さらに1年以上、市内に住所を有する意思があること

申請期間

新生児が出生した日から起算して60日以内

祝金の額

第1・2子 10万円

第3子以降 25万円

申請に必要なもの

▼印鑑

▼申請者名義の金融機関名と口座番号が分かるもの

▼申し込み・問い合わせ

児童福祉課あんしん支援係

☎0824・73・0051

各支所地域振興室・市民生活室

室

宝くじの助成金で地域活動に必要な備品を整備 (一般コミュニティ助成事業)

コミュニティ助成事業で地域づくり

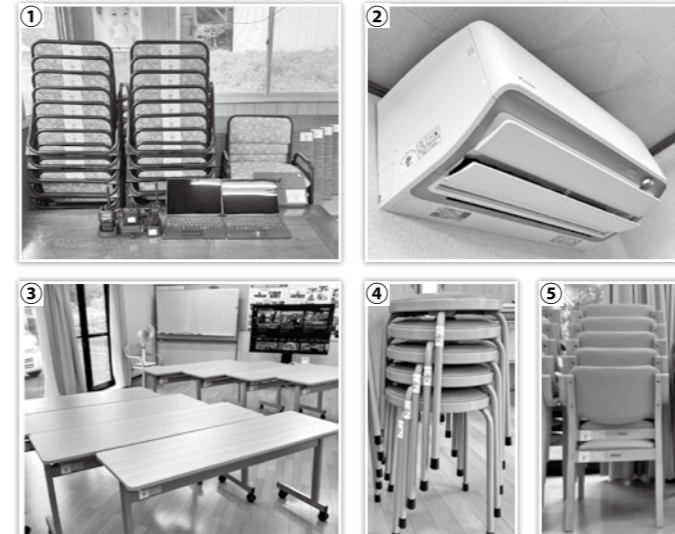
(令和4年度実施事業)

自治体住課自治振興係 ☎0824・73・1209

市内のコミュニティ組織が、宝くじを財源とするコミュニティ助成事業の採択を受け、備品を整備しました。

この事業は、地域コミュニティ活動の促進とその健全な発展を図ることを目的に、一般財団法人自治総合センターが行う事業で、地域のコミュニティづくりに役立てられています。

(この事業を活用して整備した備品には「宝くじ」のマークを取り付けています)



実施団体名	整備備品	事業実施の成果	上段:助成金 下段:事業費
さんわむら	情報端末機器(タブレット)無線機 椅子 テーブル (写真①)	集会所への備品整備により、高齢化が進んでも、日常的なコミュニティ活動の維持・活性化が図られる。また、情報端末機器等を整備することで地域活動に役立てられる。	1,500,000円 1,523,620円
美湯ハイッ自治会	エアコン(写真②) 長机、大型テレビ(写真③) 丸椅子(写真④) 肘付き椅子(写真⑤)	集会所への備品整備により、憩いの場・緊急時の避難場所など幅広い活用が可能となり、住民の自治意識の向上が図られる。	1,600,000円 1,601,400円

安心・安全な毎日のために

庄原警察署 ☎0824・72・0110

特殊詐欺が発生! みんなの力で特殊詐欺ゼロへ!

7月下旬、市内で現金や通帳をだまし取られる、特殊詐欺被害が発生しました。

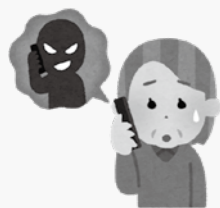
犯人は、電話を使って「庄原警察署の警察官である」「偽札が出回っているので確認する必要があります。現金を渡してほしい」などと嘘をつき、被害者の自宅を訪れ、現金などをだまし取りました。

詐欺の被害に遭わないためには、一度電話を切る

▼現金やキャッシュカード・通帳を渡さない

▼改めて警察に問い合わせを確認する
▼1人で判断せず、家族や周りの人に相談する

この他にも、電話で「名義を貸してほしい」「権利を譲ってほしい」「お金が入ってくる」「喉の調子が悪い。お金がある」などと言ってくる場合も、よくある詐欺の口です。ひとことだと思わず、一人一人が注意しましょう。



《オトモポリス》で安心安全 広島県警察防犯アプリ

自分が住んでいる地域で、日頃どんな事件・事故が起きているか知っていますか?

広島県警察安全安心アプリ「オトモポリス」には、生活圏内で発生している事件や事故、不審者情報などをマップで確認できる機能があります。

その他、防犯ブザーの機能や、家族に現在地の位置情報を送信する機能なども備わっています。

ぜひこのアプリをインストールして、さまざまな場面で安心安全のオトモとして活用してください。

スマホであなたに“オトモ”する
広島県警察安全安心アプリ **オトモポリス**

ちかん撃退 防犯ブザー 防犯マップ機能 現在地送信機能

iOS 端末はこちら Android 端末はこちら

9月は世界アルツハイマー月間です

市は、住民の皆さんに認知症について正しい理解を深めてもらうため、認知症について相談を受けたり、出前トークで解説したりしています。

また、9月の「世界アルツハイマー月間」には、のぼり旗の掲出や図書館に認知症関連の特設コーナーを設けるなど、認知症に関する広報・啓発活動を行っています。

認知症は、早めに対応することで進行を遅らせることができるほか、医療・福祉・就労の支援を受けることもできます。誰でも安心して暮らせる庄原市を目指して、この機会に「認知症」について考えてみませんか？

※世界アルツハイマー月間は、1994年「国際アルツハイマー病協会」がWHO（世界保健機構）と共同で制定しました。毎年9月21日が「世界アルツハイマーデー」、9月が「世界アルツハイマー月間」と定められており、全世界で認知症に関する正しい知識について普及啓発活動が実施されています。



【図書館西城分館の特設コーナー】

認知症カフェに来てみませんか？

認知症カフェは、認知症の人やその家族、認知症について知りたい人など、誰でも参加できる「集いの場所」です。認知症について話を聞いたり、認知症に関する相談をしたりすることができます。

認知症は、高齢者だけの病気ではありません。65歳未満で発症する「若年性認知症」もあります。若年性認知症は患者数も少なく、本人や家族も気づきにくいことから発見が遅れがちになることに加え、異変を感じて医療機関を受診しても、診断に時間がかかることがあります。

まずは、カフェに来てみませんか？庄原・西城・東城・比和の4地域で毎月1回開催されています。毎月の開催日時は、広報しょうばらの「お知らせ」に掲載しています。（9月号は21ページ）



認知症カフェを開催する

おれんじ かい 庄原橙の会代表 わたなべ ようこ 渡邊 蓉子さん

「認知症カフェに来て、介護の困りごとや愚痴を何でもたくさん話してください。人と話すことで、気持ちが楽になったり元気がもらえたりします。心休まるひとときを一緒に過ごしましょう」



高齢者福祉課 地域包括支援センター係 ☎ 0824-73-1165

認知症を知ろう



医療法人社団 聖仁会
戸谷医院 愛生苑
医師 とだに しゅうじ 戸谷 修二

●認知症とは

注意力や行動力、判断力、記憶力、言葉の理解などが、以前と比べてはっきりと分かるくらいに低下し、誰かの見守りや手助けを必要とするようになった状態を指します。一方で能力の低下があっても、自立した生活を送ることができる場合は認知症ではありません。

認知症とひとことで言っても、アルツハイマー病をはじめ、パーキンソン病に関連するもの、脳卒中によるものなど原因はさまざまです。

●認知症の予防

脳卒中や頭の怪我、ビタミン不足などを予防することで、認知症全体のうち約2割を予防できます。しかし、アルツハイマー病など、認知症を引き起こす多くの病気は予防方法が分かっていません。

●だれもが認知症になり得ます

現在、95歳を超えた人の8割近くが認知症になるといわれています。加齢とともに多くの人が認知症になるため、認知症になることは「普通のこと」と言えるでしょう。

●認知症になったら？

現在、記憶力を改善する方法は見つかっていません。いわゆる脳トレも、記憶力の改善には効果がないようです。

しかし、認知症になった人が突然何もできなくなることは非常にまれです。認知症になっても、日々の体調管理をして活発な生活を送るなど、自分自身の力（能力）を十分に発揮できるようにしておくことで、能力低下の予防になり、今の暮らしをより長く送ることにつながります。

また、今できることは続けておく、メモを取る、タイマーを使う、家族や友人に協力をお願いするなど、工夫をすることで低下した能力を補うこともできます。認知症に対するイメージを一度捨てて、どうすればより良く生活できるかを考えてみませんか？

認知症になったとしても、人生を諦めないでください！

認知症の予防と備え

- 生活習慣病の予防と治療
- 怪我の予防 = 転倒予防
- バランスの取れた食事と十分な水分補給
- 閉じこもらないでよく動く、よく話す
- いつか自分や身近な人が認知症になることを想定しておく



保健医療課健康推進係 ☎ 0824-73-1255

社会福祉課

恒久平和を願って

令和4年度庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典

戦没者に哀悼の意を表し、恒久平和を祈念する「令和4年度庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典」を8月17日、庄原市総合体育館で開催しました。本年は昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して行い、遺族ら74人が本市出身の戦没者2923人の冥福を祈りました。

式辞で木山市長は「過去の悲惨な大戦がもたらした痛み、苦しみ、悲しみの歴史的教訓を風化させることなく、本式典をはじめ、さまざまな機会を通じて平和の尊さを訴え続け、次代を担う若者や子どもたちに継承していききたい」と述べ、庄原市戦没者遺族会の井澤聖昭会長は「戦争体験者・戦没者遺族を代表し、平和を切望する。戦没者の安らかなご冥福を心より祈り、庄原市の安泰と市民の皆さんの安心安全な日々が続くことを願う」と追悼の言葉を述べました。

また、高野中学校生徒代表の奥田真央さんと種元幸星さんが「私たちはお互いの違いを認め合い、相手の気持ちを考え行動していきます。これからの平和の町を私たちがつくっていきましょう」と平和の誓いを述べました。

式典会場内には市内の小・中学校などから寄せられた折り鶴や、平和のパネルを展示しました。これらの作品は9月13日から20日まで市役所本庁舎の市民ホールでも展示する予定です。



参加者による献花



平和の誓いを述べる奥田さん(手前)と種元さん



追悼の言葉を述べる井澤会長

生涯学習課

力を出し切り全力疾走

第23回ひろしまクロスカントリー大会



全力でコースを駆け抜ける選手

8月20日、道後山高原クロスカントリー大会、「第23回ひろしまクロスカントリー大会」を開催し、616人の選手が出場しました。この大会は、アップダウンの激しい芝生のコースで健脚を競うもので、毎年全国各地から多くの選手が参加しています。今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者を県内在住者、県内に通勤・通学している人に限定し開催されました。

当日は、1キロメートルの部から8キロメートルの部までの5種目34部門に分かれ、小学生からトップアスリートまで幅広いランナーが全力でコースを駆け抜けました。

選手は、西城町に広がる中国山地の景色を楽しみながら練習の成果を発揮し、自己新記録を出した人もいました。また、選手同士での交流も深められ、実りのある大会となりました。

行政管理課

市の健康増進の取り組みに協力

大塚製薬株式会社と包括連携協定を締結



署名した協定書を手にする木山市長と前田支店長(右)

市と大塚製薬株式会社は8月25日、市民サービスの向上と地域活性化、地域住民の課題解決を図るための相互協力を目的とした協定を締結しました。

締結式で、同社広島支店の前田明明支店長は「当社の有する情報やノウハウを生かし、市民の健康な生活の実現に寄与できるものと考えている。我々が得意としている熱中症予防など具体的な提案をしていきたい」と話し、木山市長は「市民の誰もが健康で、安心して暮らしていることができる庄原市の実現に向け、連携して取り組んでいけることに大きな期待を寄せており、大変うれしく思う」と話しました。



消費生活Q&A

こんな消費者トラブルにご注意を!

市民生活課市民生活係
☎0824・73・1154

注文前に最終確認! 定期購入のトラブルに注意

詐欺的な定期購入トラブルにあわないために

通販サイトなどで「1回目90パーセントオフ」「初回実質0円(送料のみ)」など、通常価格より低価格で購入できることを広告する一方で、定期購入が条件となっている商品に関する相談が多く寄せられています。

6月1日に、改正特定商取引法が施行され、販売業者は基本的な事項を最終確認画面などで、明確に表示することが義務付けられました。また、消費者を誤認させるような表示により、申し込みをした場合は、消費者が取り消しできるようにしました。

事前にしっかりと確認することでトラブルを回避することができます。

注文前の最終確認チェックリスト

トラブルにあわないよう、商品申し込みの前に次の6点を確認しましょう。

□条件の確認
「初回特別価格」「〇カ月コース」「〇回の受け取りが条件です」などと表示されている場合があります。よく確認しましょう。

□支払う金額の確認

2回目以降の代金は、初回の代金と異なる場合があります。

□解約の際の連絡手段を確認

解約手段がメッセージアプリや電話に限定されている場合は、解約したいときにうまくつながらないことがあります。

□解約・返品条件の確認

「次回商品発送の〇日前までに連絡すれば解約できる」など、解約の期限や解約時の違約金、解約条件がある場合があります。

□利用規約の内容を確認

「最終確認画面」をスクリーンショットで保存
申し込みを取り消す際の参考になるため、保存しておきましょう。

不安に感じたり、トラブルに巻き込まれたりしたときは、「庄原市消費生活センター」へご相談ください。

☎0824・73・1228
月～金曜日(祝日除く)
9時～12時、13時～16時

生涯学習課

人生の節目を祝う

令和4年度庄原市二十歳を祝う会

8月15日、庄原市総合体育館で「令和4年度庄原市二十歳を祝う会」を開催しました。

本年は、平成14年4月2日～平成15年4月1日に生まれた人が対象で、市内在住者および出身者288人のうち157人が出席しました。

式典では、木山耕三市長が「ふるとと庄原への思いを持ち続け、新たな可能性に満ちた将来に向かって、大きく飛躍してほしい」と式辞を述べました。

また、20歳の皆さんを代表し西野薫さんが「庄原で学び育ったことを誇りに思い、これからも人との関わりを大切に、各々が選んだ道をしっかりと歩んでいきたい」と決意を述べました。

記念行事では、中学3年生のときの合唱コンクールの映像が上映され、出席者は懐かしそうに笑顔を浮かべていました。

最後に、サンフレッチェ広島の本島司選手、広島東洋カープの上本崇司選手からのビデオメッセージが上映され、両選手から応援してくれる家族や友人への感謝の気持ちを忘れず、自分の可能性を信じて一歩ずつ前に進んでください」とメッセージが贈られました。



決意を述べる西野さん



お祝いの言葉を聞く出席者の皆さん



同じ出身中学校の友人で記念写真



東城の夏の風物詩

第20回東城遊夏祭・8/13

No.2

東城小学校グラウンドで「第20回東城遊夏祭」が開催されました。

当日は、揚げたご焼きやガレットなどたくさんの夜店が並び、来場者は食事をしたり金魚すくいを楽しんだり、3年ぶりの祭りを満喫しました。

ステージイベントでは月山翔雲 with 泉田文佳などの4組が、歌や演奏を披露し会場を盛り上げました。

またフィナーレでは約1,000発の花火が打ち上げられ、東城の夏の夜空を鮮やかな光で彩りました。

参加者は「3年ぶりの開催を楽しみにしていた。花火も見れて良かった」と話し、東城の夏の風物詩を心ゆくまで楽しんでいました。



▲ステージイベントも大盛り上がり

地域で移住促進を考える

西城みらいミーティング・7/27

No.4

西城自治振興センターで「西城みらいミーティング」が開催されました。これは庄原青年会議所と地域価値向上委員会が中心となり発足した「組織の垣根を越え地域を巻き込んだ活動を行うチーム「西城みらいラボ」が主催するイベントです。

イベントでは、庄原市、雲南市、広島県の担当者が、移住定住に関する施策の実施状況や成果、地域で重視していることなどを説明しました。また、実際に庄原市に移住した人から、移住に至った経緯や魅力に感じていること、不便なところなどを話しました。

参加者は「移住した人にはこんなにも地域の自然が美しく見えるとは知らなかった」と話し、イベントを通して新しい発見があった様子でした。



▲各自治体の担当者が移住定住施策について議論

高野を満喫

日帰りキャンプ in 高野・8/9

No.1

高野地域自治振興区連絡協議会が、ふるさと村高暮で「日帰りキャンプ in 高野」を開催し、町内の小学1年生から中学1年生までの18人が参加しました。

晴天に恵まれたこの日、9時に会場に集合した参加者は、1時間ほど夏休みの宿題をした後、施設の前を流れる神野瀬川で、水浴びや飛び込み、魚探しなど、川遊びを楽しみました。

午後からは、窯を使ってのピザ焼きやスイカ割り、キャンプファイヤーをして、会場ににぎやかな声が響いていました。

参加者は、「川の水が冷たくて、とても気持ちよかった。来年もまた参加したい」と話しました。



▲神野瀬川で川遊び

更生とは何か

「社会を明るくする運動」庄原市推進大会・7/27

No.3

庄原市ふれあいセンターで、「社会を明るくする運動」庄原市推進大会が開催されました。「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深めるための運動です。

当日は山田浩司広島保護観察所長から木山耕三市長へ、内閣総理大臣による同運動の推進メッセージが伝達されました。

その後、罪を犯した人の社会復帰を支援している山本晃二さんの講演会が行われ、受刑者の社会復帰に関する活動や、罪を犯した人と接する際の心掛けについて紹介されました。

参加者は「更生とは何かを改めて考えるきっかけとなった」と話しました。



▲講演する山本さん

教育
指導課

子どもの読書活動推進リーダーを育成

「子供司書」養成講座



読み聞かせの練習をする児童

市は、市内小学5・6年生の希望者を対象に「子供司書」養成講座を行っています。「子供司書」は、学校や図書館で読書の楽しさを伝え、友達に読書を好きになってもらえるように活動する、読書活動推進リーダーです。
本年は15人の児童が受講し、7月23日に第1回目の講座を行いました。講座では、図書の分類方法についての学習や、絵本の読み聞かせ、ポップ作りなどを行い、児童は熱心に取り組んでいました。児童は「学校で1年生に読み聞かせをしてあげたい」「本を好きになるような工夫をしたい」と意気込んでいました。講座は12月まで行われ、図書館業務の体験や、各学校での読み聞かせ、おすすめの本のコーナー作りなどの活動を行います。活動が認められれば、県教育委員会から「子供司書」の認証を受けることができ、「子供司書」としての活動が始まります。

生涯
学習課

いざ！全国大会へ

全国大会壮行式



全国大会へ出場する皆さん

7月21日、市役所本庁舎1階市民ホールで、広島県代表として全国大会へ出場する人を対象に、壮行式を開催しました。
壮行式では、大原直樹副市長と近藤久子市議会議長が激励のあいさつを行い、牧原明人教育長から、出場者に祝い金と花束を贈呈しました。
また、出場者代表として、「第12回全日本少年軟式野球大会選抜大会（びわこカップ）」と「第39回全日本少年軟式野球大会」に出場する口和申3年の松永謡さんが「広島県代表、庄原市の代表という自覚を持って、悔いの残らぬよう力を発揮します」と力強い決意表明を述べ、大会での活躍を誓いました。

いちばん
づくり課

列車に乗って地域に飛び込もう！

「ローカルダイブトレイン」モニターツアー



参加者全員で集合写真

8月20日、庄原市芸備線・木次線利用促進協議会が「ローカルダイブトレイン」モニターツアーを実施しました。
このツアーは、JR芸備線・木次線の利用促進と新たな観光スタイルの確立を目指した企画です。これまでの観光地を巡る観光ではなく、地域の日常や、そこで暮らす人の心に触れることをテーマとしており、地元の人との交流を通して、より深く「地域」に踏み込む内容となりました。
当日は、芸備線の貸切列車に乗って、広島市と呉市から30人の参加者が庄原市へ訪れました。



水路探検を楽しむ参加者

参加者は5つのコースに分かれ、備後庄原駅、備後西城駅、比婆山駅、備後落合駅の各駅で下車しました。その後、それぞれ帝釈峡、比和町三河内、西城町八島、西城町熊野、西城町油木に向かい、各地域での体験を楽しんでいました。
参加者は、「列車から景色をゆっくり見られた」「体験して初めて知ることができたものが多いと分かった」「柵田の開放感が気持ちよかったです」と話しました。
今回のツアーを生かし、さらなる鉄道の利用促進や観光振興に取り組みしていきます。



あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、
困りごとなど、
お気軽にご相談を



※掲載の内容は、新型コロナウイルスなどの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
人権相談	庄原 10月4日(火)・18日(火) 13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	広島法務局三次支局 ☎0824-62-5070
	西城 10月13日(木)13時30分～15時30分	西城支所		
	東城 10月6日(木)13時30分～15時30分	東城ふれあいセンター		
	高野 10月11日(火)13時～15時	高野支所		
	総領 10月12日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		
行政相談	口和 9月22日(木)13時30分～15時30分	口和保健福祉センター	行政相談委員	口和支所市民生活係 ☎0824-87-2112 高野支所市民生活係 ☎0824-86-2115 総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
	高野 10月11日(火)13時～15時	高野支所		
	総領 10月12日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		
法律相談	庄原 10月7日(金)13時～16時	庄原市ふれあいセンター	広島弁護士会による 無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
生活安全相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244 東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
		東城支所市民生活係		
家庭児童相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～16時	児童福祉課あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
認知症カフェ	庄原 「とんぼ」 10月4日(火)13時30分～15時	庄原ショッピングセンター ジョイフル2階	相談・情報交換 参加費100円	高齢者福祉課地域包括支援 センター係 ☎0824-73-1165 西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202 東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131 比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
	西城 「コスモスカフェ」 10月6日(木)13時30分～15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)		
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 9月27日(火)13時30分～14時30分	東城支所		
	比和 「あしたのカフェ」 10月18日(火)13時30分～15時	比和温泉施設 あけぼの荘		
療育手帳 巡回判定会	庄原 10月20日(木)10時～16時	市役所本庁舎2階会議室	一カ月前までに要予約	社会福祉法人 広島県福祉事業団 ☎082-400-9010
障害者相談員 定期相談会	庄原 10月17日(月)13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	身体障害者相談員	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
	東城 10月18日(火)10時～12時	東城支所	身体・知的障害者相談員	
	比和 10月4日(火)9時30分～12時	比和ふれあいセンター		
身体障害者 補装具判定会	聴覚 10月18日(火)13時～13時45分	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	一週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
心の健康相談	10月18日(火)13時～14時30分	広島県北部保健所 三次市十日市東4-6-1	精神科医師による無料 相談。事前予約が必要。	広島県北部保健所保健課 ☎0824-63-5185

母子保健事業

●保健医療課母子保健係 ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	10月3日(月)・17日(月) 8時30分～17時15分	保健医療課母子保健係	特になし	支所は随時(保健医療課、支所 ともに事前連絡が必要)
	10月8日(土)10時～12時	庄原ひだまり広場 (庄原こども未来広場内)		事前予約が必要(先着2組)
育児相談	10月11日(火)10時～12時	庄原ひだまり広場 (庄原こども未来広場内)	母子健康手帳	事前予約が必要。支所での相 談を希望する方はお問い合わせ ください。

子育て世代包括支援センター事業

●子育て世代包括支援センター ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	内容	備考
ほのぼのネット 出張相談	10月8日(土) 10時～12時	庄原ひだまり広場 (庄原こども未来広場内)	妊娠・出産・子育てに関する情報提供や相談	10月7日(金)17時まで に事前申し込みが必要。

6年ぶりの開催

総領夏祭り・7/16

No.6

里山を楽しむ町イベント実行委員会が、里山総領体育館で「総領夏祭り」を開催し、約400人が来場しました。

当日は、地域の皆さんによるヤマメの塩焼きや、かき氷などの出店が並び、館内では横谷神楽団による神楽の公演が行われました。

神楽は妖術使いとなった平将門の娘を陰陽師が討伐する「滝夜叉姫」や「土蜘蛛」「東大和」の3演目が上演され、来場者は紙吹雪や花火を使った、迫力ある演出を楽しみました。

6年ぶりの開催となった総領夏祭りは、地域外からもたくさんの方が来場し、大盛況の1日となりました。



▲横谷神楽団による「滝夜叉姫」の演奏

災害時にどう行動する？

防災研修会・7/26

No.8

口和自治振興区が主催する「ひろしまマイ・タイムライン作成セミナー」が口和自治振興センターで開催されました。

「マイ・タイムライン」とは、災害発生時に「いつ」「誰が」「何を」を時系列で整理したもので、災害への備えとして非常に大切な取り組みです。

当日は住民など32人が参加し、家族構成や生活環境に合わせて「マイ・タイムライン」を作成し、災害発生時の初期行動や準備をどうするか話し合いました。

講師の福田豊明地域マネージャーは「マイ・タイムラインを作ることで、行動が整理され避難のきっかけにもなる。家族で話し合いマイ・タイムラインに沿った行動が取れるようにしてほしい」と話しました。



▲自治会ごとに分かれてマイ・タイムラインを検討

吾妻山の自然と触れ合う

第34回吾妻山グリーンラリー・8/8

No.5

比和自然科学博物館が8月8日の「葉っぱの日」に「吾妻山グリーンラリー」を開催し、13チーム46人が参加しました。

グリーンラリーは、吾妻山の自然の中をハイキングしながら、クイズに挑戦し、体力づくりと共に自然との触れ合いを深めるゲームです。当日は午前中に、樹木の種類を見分けるための勉強会が行われ、午後からは吾妻山で、植物に関するクイズが開催されました。

参加者は木の名前を当てるクイズなど、15問のクイズに挑戦し、クイズを終えた人は「細かく観察することで木の種類を知ることができ、吾妻山の散策がさらに楽しくなった」とうれしそうに話しました。



▲クイズに挑戦する参加者

自ら育てて食を学ぶ

西城小学校食育教室・7/27

No.7

西城町油木地区で西城小3年生18人が、5月に自分たちで種をまいたトウモロコシを収穫しました。

この体験学習は、収穫までの一連の作業を体験することで、児童に食の大切さを知ってもらおうと、西城地区公衆衛生推進協議会と前油木営農組合の協力の下、毎年開催されています。

児童は同組合の高原芳典組合長から手順を教えもらい、協力してトウモロコシを収穫していきました。

高原さんから「生で食べてみんさい」と促された児童は取れたばかりのトウモロコシにかぶりつき「すごく甘くてみずみずしくておいしい」「バーベキューで食べてみたい」とうれしそうでした。



▲取れたばかりのトウモロコシをかぶり

相談

相続・遺言に関する相談会

広島司法書士会は、相続・遺言に関する悩みを抱えた人の電話相談や、面談相談に無料です。

とき

10月2日(日)、11月6日(日)、12月4日(日)、令和5年2月5日(日)、3月5日(日)

ところ

広島司法書士会総合相談センター(広島市中区上八丁堀6番69号)

電話相談

☎082・5111・7196

問い合わせ・面談予約

広島司法書士会事務局 ☎082・2221・5345

催し

はなのわ デジタルのスタンプラリー

県内の花や緑の観光名所公園などの50カ所で、モバイル方式のスタンプラリーを実施します。

9月17日(土)～11月23日(木)

実施方法

チラシ・ポスターのQRコードなどから、キャンペーンページへアクセスし、スタンプラリーに参加できます。

応募条件

▼スタンプ3個で「はなのわ賞」へ応募可能 ▼スタンプ5個で「ひろしま賞」へ応募可能

景品

▼はなのわ賞 「箔のスケッチブック(金) / (銀)」50人分 ▼ひろしま賞 「広島県特産品詰め合わせセット1万円相当」10人分

問い合わせ

広島県都市環境整備課(ひろしまはなのわ魅力推進協議会事務局) ☎082・513・4142

救命講習の定期開催

備北地区消防組合は、心肺蘇生法やAEDの使い方を学ぶ、救命講習を定期的に開催しています。

対象者

庄原市、三次市に在住、勤務、在学中の人

内容

講習の種類により、講習時間や会場が異なります。詳しくはホームページをご覧ください。

受付期間

開催日の1カ月前から1週間前まで

申し込み・問い合わせ

備北地区消防組合消防本部 ☎0824・63・1191 または最寄りの消防署

第8回庄原書道墨友会展

とき

9月22日(木)～25日(日)

ところ

庄原市田園文化センター

問い合わせ

庄原書道墨友会 会長 平岡慶舟 ☎0824・72・0677

募集

広島県立農業技術高等学校 学生

広島県立農業技術高等学校は2年制の専修学校で、農業の実践的な教育により、専門的な知識・技術および経営管理能力を養成しています。

学科・定員

本科40人程度

▼園芸課程(野菜・花き、落葉果樹の2コース)

▼畜産課程(肉用牛コース)

修業年限

2年

入学資格

将来農業に従事しようとする人、農業・農村の担い手を担う人、高卒または同等以上の学力のある人

学費など

授業料 年額11万8800円

試験日程

推薦入試

受付期間 10月6日(木)まで

試験日

10月20日(木)

一般入試(前期)

11月18日(金)～12月8日(木)

試験日

12月22日(木)

一般入試(後期)

令和4年度 自衛官など採用案内

～平和を、仕事にする。陸海空自衛官募集～

Table with 4 columns: 募集項目, 応募資格, 受付期間, 試験日程. Rows include 自衛官候補生, 防衛大学学校学生, 防衛医科大学学校医学科学生, 防衛医科大学学校看護学科学生.

詳しくは自衛隊広島地方協力本部ホームページをご覧ください。問い合わせ 自衛隊広島地方協力本部三次地域事務所 ☎0824-62-0350

その他

大事な遺言書を預かります

遺言には、法律の専門家である公証人に依頼して作成する公正証書遺言と、遺言者が自書して作成する自筆証書遺言があります。

皆さんの大切な財産を確実に託す方法の一つとして、本制度をご活用ください。

なお、保管申請の手続などについては、事前予約制により行っていますので、詳しくは、広島法務局ホームページまたは広島法務局三次支局までお問い合わせください。

問い合わせ

広島法務局三次支局 ☎0824・62・5070

令和4年 就業構造基本調査の実施

10月1日を基準に、就業構造基本調査が実施されます。

この調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的とする調査で、統計法に定められた重要な基幹統計調査です。

調査結果は、雇用政策、経

市税・保険料の納期限のお知らせ. 納期限 9月30日(金). 国民健康保険税3期, 介護保険料4期, 後期高齢者医療保険料3期.

広告: コワーキングスペース 利用会員募集・受付中. HONMACHI STAND. 営業時間 9:00-17:00. 74-6525

広告: <ろうきん>自治体提携融資制度. 庄原市と<ろうきん>が提携して提供する. 教育費, 住宅費, 冠婚葬祭費, 医療費, 介護用品費.

国営備北
丘陵公園
だより



「備北コスモスピクニック」

9月17日(土)～10月23日(日)開催！

※期間中の休園日：10月17日(月)

【入園料無料日】9月19日(月・祝)、10月9日(日)・16日(日)

※9月19日は65歳以上の人に限り入園料無料
また、65歳以上の方が乗車の場合に限り駐車料無料
(大型は除く)

※10月9日(日)・16日(日)は入園料無料・駐車料有料

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000



**サンフレッチェ広島
応援イベント**
サンフレッチェ広島と連携
して、さまざまなイベントを
開催します。

とき
9月23日(金・祝)・24日(土)
10時～16時

ところ 大芝生広場

開催イベント
【9月23日(金・祝)】
▼サンフレッチェレディース・
SPL∞ASHミニライブ
▼DA FLY CLEW
ダンスパフォーマンス
【9月24日(土)】
▼サンチェがやってくる！
▼炭酸系シンガーソングライ
ター楓子ライブ
▼わんぱく倶楽部 ダンスパ
フォーマンス
【両日】
▼サンフレスタグル出張販売
会！
▼キックターゲット
▼サンフレ大ビンゴ大会
▼サンフレOBとドリブルチ
ヤレンジ
▼サンフレOB
23日はサンフレッチェ広島
アンバサダー森崎浩司
24日はサンフレッチェ広島
OB中島浩司
▼サンフレッチェ広島スタジ

**Bihoku Autumn
Fireworks 2022**
秋の夜空へ音楽とともに
6千発の花火を打ち上げます。
とき 10月9日(日)
開場17時30分
(入園は19時まで)
※雨天決行、荒天時は10月16
日(日)に延期

ところ 大芝生広場

プログラム
第一部 18時30分～18時50分
休憩 18時50分～19時10分
第二部 19時10分～19時30分

料金
大人(高校生以上) 3千円
こども(小・中学生) 千円
未就学児 無料
※別途駐車料が必要です。
※年間パスポートの加入者は
駐車料無料です(大型は除く)

その他
詳しくは「Bihoku Autumn
Fireworks2022」のQR
公式サイトをご覧ください。
お問い合わせ
㈱グリーンウインズさとやま
☎0824・72・7211

秋の神楽
中国地方の伝統芸能である
神楽を上演します。
とき
9月25日(日)
出演・高井神楽団
10月2日(日)
出演・松原神楽団
10月9日(日)
出演・宮乃木神楽団
10月16日(日)
出演・比婆荒神神楽社

【午前の部】
11時～12時30分

【午後の部】
13時30分～15時30分

ところ ひばの里 神楽殿

その他
演目の内容により、上演時
間が前後する場合があります。
詳しくは公園ホー
ムページを
ご確認ください。

秋の神楽
中国地方の伝統芸能である
神楽を上演します。
とき
9月25日(日)
出演・高井神楽団
10月2日(日)
出演・松原神楽団
10月9日(日)
出演・宮乃木神楽団
10月16日(日)
出演・比婆荒神神楽社



広告
相続・空き家問題、成年後見等でお困りの方、
あなたの世代で解決しませんか？

業務のご案内
●不動産の名義変更 ●成年後見
●相続登記・遺言 ●会社の登記
●借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等
●詳しくはホームページに記載しています。

庄原 司法書士 検索

広島北部司法事務所
(新設代理権認定第524014号)(司法書士登録番号828号)
平成29年4月1日より庄原市役所前に事務所移転しました。
新住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

広告 住まいの事なら何でもご相談下さい。

ながか 長岡商事株式会社

災害時に一番早く復旧するプロバングス。
『安心と笑顔が増えるお手伝いをする。』
ガス供給と共に、より良い生活環境の場を
ご提案致します。

☎ 0120-184-268

広島県庄原市是松町 5020 番地 40 TEL0824-72-0561

広告 家に使っていない物が沢山ある...
その不用品・処分
出張買取ですべて解決しませんか？

出張買取

使わなくなったアクセサリ
おもちゃでも
買取ります！
買取例 15,000円

切手(シート・バラ)
額面の60%で
買取ります！
買取例 10,000円

スエムネグループ創業62周年の安心と信頼

捨てる前に
まず、お電話を！

広報誌見ました！とお気軽にお問い合わせください！

0120-66-1035

高額買取・何でも不用品回収・美幸・ピコウ 広島県三次市塩町2123-5

**あっぱれ
庄原**
全国レベルの大会出
場者、全国・県レベ
ルの大会、市が共催
する各種大会などの
上位入賞者を掲載し
ます。(敬称略)

※学年は大会開催当時で紹介

全国大会

高校総体インターハイ
レスリング2022
(8月1日～4日)／高知県高
知市
65キロ級
政森 翼(三次高1年・
東城町)
55キロ級
宮崎 幸汰(三次高1年・
川北町)

2022年度全国高等学校
総合体育大会(サッカー)
(7月24日～30日)／徳島県板
野郡板野町
渡辺 美翔(高川学園高3
年・三日市町)

2022年度全国高等学校
総合体育大会(陸上)
(8月3日～7日)／徳島県鳴
門市
和田 琳(神辺旭高3年・
総領町)

第30回ヤングリーグ選手
権大会(野球)

(7月30日～8月1日)／兵庫
県淡路市
宮野 快生(庄原中2年)

第10回ヤングリーグ
ジュニア選手権大会(野球)
(8月27日～29日)／岡山県真
庭市
宮野 快生(庄原中2年)

中国大会

第61回中国高等学校
レスリング選手権大会
(6月17日～19日)／広島市
55キロ級
3位
宮崎 幸汰(三次高1年・
川北町)

県大会

令和4年
広島県高校総体レスリング
(5月28日～29日)／広島市
65キロ級
優勝
政森 翼(三次高1年・
東城町)
55キロ級
優勝
宮崎 幸汰(三次高1年・
川北町)

その他

第77回国民体育大会
レスリング競技
広島県代表選手選考会
(7月17日)／広島市
65キロ級(少年男子の部)
2位
政森 翼(三次高1年・
東城町)
55キロ級(少年男子の部)
優勝
宮崎 幸汰(三次高1年・
川北町)

第10回新県美展(第74回
広島県美術展)

入選
絵画
山下 徳三(峰田町)
工芸
中本 春雄(上原町)
書
谷口 菁波(比和町)
黒田 勝美(東本町)
正宗 直子(川北町)
比原 昭子(西城町)
写真
佐々木悦子(東城町)

第57回庄原市少年少女
水泳記録会結果

(7月29日)／庄原市西城温水
プール「水夢」
【各種目第1位】
25メートル背泳ぎ(男子)
向田凌太郎(高野小6年)
25メートルバタフライ(男女
別)
酒井 裕宜(栗田小6年)
小川 晏(西城小6年)
50メートル自由形(男女別)
村上 太一(東城小6年)
藤原 陽菜(庄原小6年)
50メートル平泳ぎ(男女別)
高尾 咲公(東城小6年)
津田 愛奈(庄原小6年)
100メートルメドレーリ
レー
中村 敦(東城小6年)
高尾 咲公(東城小6年)
水藤 遼(東城小6年)
村上 太一(東城小6年)
男子200メートルリレー
浅尾 岳(庄原小6年)
田邊 瑠一(庄原小6年)
土肥 優真(庄原小6年)
亀石 莉央(庄原小6年)
5・6年混成200メートル
リレー
爲石 優雅(小奴可小5年)
細川 椋汰(小奴可小5年)
田邊 莉央(小奴可小5年)
成松 皆飛(小奴可小6年)

人の動き（庄原市の人口）
令和4年7月末現在

【住民基本台帳記載人口】
人口 32,956人（前年比-676人）
男 15,753人（前年比-272人）
女 17,203人（前年比-404人）
世帯数 15,157世帯（前年比-112世帯）
【うち外国人】人口 455人（前年比+20人）
【各地域の内訳】
○庄原地域 17,184人（7,922世帯）
○西城地域 3,064人（1,361世帯）
○東城地域 6,969人（3,353世帯）
○口和地域 1,807人（756世帯）
○高野地域 1,551人（635世帯）
○比和地域 1,201人（554世帯）
○総領地域 1,180人（576世帯）

＋ 休日診療のご案内

9月・10月の休日診療については、次のとおりです。
●庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
問診日 ☎0824-72-9900
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
●東城地域

9月25日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
10月2日(日)	日伝医院	☎08477-2-2180
9日(日)	こぶしの里クリニック	☎08477-2-5255
16日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023

献血のご案内
問保健医療課 ☎0824-73-1155

献血を次のとおり実施します。
400ml 献血限定ですので、皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
9月21日(水)	市役所本庁舎	10時～11時15分 12時30分～15時

市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口でお願いします。
残高確認も忘れないでください。

- 収納課 ☎0824-73-1511
- 下水道課管理係 ☎0824-73-1175
- 水道課管理係 ☎0824-73-1197

広報日記

▶「吾妻ロジック36」が完成しました。木の雰囲気がとても良く、この施設をきっかけに多くの企業が庄原に興味を持ってくれることを願っています。㊦
▶「二十歳を祝う会」取材しました。参加者の皆さんが同級生との再会をととても喜んでいたのが印象的で、私もたくさんの元気をもらえました。㊦

食育コーナー
問農業振興課 ☎0824-73-1131

庄原市食農教育モデル事業

市は、市内の小・中学校が行う“地域の子どもたちに「食」と「農業」の大切さを学習する機会を提供する取り組み”を支援する、「庄原市食農教育モデル事業」を実施しています。本年度は、市内の小学校11校がこの事業に取り組んでいます。学校田・学校菜園での米・野菜づくりのほか、それぞれの地域の特色に合わせ、リンゴやブドウ、ブルーベリーなどの栽培や、作業・加工体験を行っています。板橋小学校では、昨年度に引き続き、本事業を活用して大豆の栽培が行われました。児童が種まきから収穫までの農作業を体験し、大豆の生育や収穫後の調理方法について、児童自身で考えたり、学んだりしました。また授業で日本の食料自給率の課題や、現代の社会における農業の課題などを学び、農業への関心や理解を深める取り組みも行われました。これらの活動は、毎日食べる「食」と、それが出来るまでの「農」の結び付きを知ってもらう、大切な機会となっています。収穫された作物は、調理実習で自ら調理して食べたり、学校行事で地域の人に振る舞ったりする予定です。こうした地域の人々との交流も、食に関する意欲の向上につながり、地域農業への理解を深めることに結び付いています。



▲大豆を収穫する板橋小学校の児童

しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市 10月

- ★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
- ★毎月20日が出店申込締め切りです。
- ★申し込みは楽笑座内九日市事務局 ☎0824-72-8285 まで
- とき 10月9日(日) 9時～13時
- ところ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)
- 詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

比和自然科学博物館 ☎0824-85-3005
開館：9時～17時（年末年始休館）

小型サンショウウオの生態を知ろう
～スポット展示と公開講座のお知らせ～

本市には国の天然記念物「オオサンショウウオ」や、全長15センチに満たない小型サンショウウオがたくさん生息しています。サンショウウオは、日本全国で51種類、県内では10種類が生息していて、その多くが溪流の石の隙間や、溪流沿いの落ち葉の下などで暮らしています。近年、小型サンショウウオの分類研究が飛躍的に進み、従来の種が新たに分類され、多くの新種が発表されました。県内でも「アキサンショウウオ」が、さらに細かく分類され「アキサンショウウオ」「ゲイヨサンショウウオ」「ヒロシマサンショウウオ」の3種になり、このうち「ゲイヨサンショウウオ」「ヒロシマサンショウウオ」は新種として発表されました。比和自然科学博物館では、この新種発見を記念して、サンショウウオなどの両生類や、魚類などを研究している内藤順一さん（当館の客員研究員）によるスポット展示と、公開講座を開催します。ぜひ当館へお越しいただき、新種のサンショウウオをご覧ください。

■第5回市民研究者チャレンジ企画展示
とき 10月30日(日)まで
テーマ 小型サンショウウオ 種の多様性

■令和4年度第9回公開講座
とき 11月6日(日)
内容 小型サンショウウオの種の多様性講座



▲ゲイヨサンショウウオ ▲ヒロシマサンショウウオ

～市内小・中学校の学習支援をしています！～

比和自然科学博物館は、市内の小・中学校と連携して、理科や総合的な学習の時間などの学習支援を行っています。本年度、比和中学校では比和町特産のそばに着目し、そばの栽培体験やそばの花の周辺環境に生息する生態系の学習など、1年を通して学習を行っています。今後も学校との連携により、博物館の収蔵資料や研究成果を活用し、郷土の自然を通じた学習支援を進めます。



▲そばの栽培を体験する比和中学校の生徒

市民ギャラリー「アート多愛夢」
情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。
▶第18回庄原絵手紙大賞作品展
とき 10月8日(土)～10日(月・祝) 10時～14時
※詳しくは、商工観光課までお問い合わせください。
問庄原市文化協会事務局 ☎080-6310-0125（桑原）
商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178
※展示を希望する団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

食彩館しょうばら ゆめさくら ☎0824-75-4411

9月・10月のイベント情報
▶ゆめさくら講座
○草木染め教室
とき 9月26日(月)「バラ」
①9時～12時 ②13時～16時
▶展示・販売&イベント
○絵画作品展(水庄会)
とき 10月8日(土)～16日(日)まで
○シルバー人材センター(てしごとの会)
とき 10月15日(土)～16日(日)

ロビーコンサート
問生涯学習課 ☎0824-73-1189

とき 9月26日(月)12時15分～12時55分
ところ 市役所本庁舎 1階市民ホール
出演者 遠藤 さつき (ピアニスト)
演奏曲目 ショパン「仔犬のワルツ」「ノクターン」、モーツァルト「トルコ行進曲」ほか
▶遠藤 さつき 桐朋学園大学音楽部ピアノ科卒業。洗足学園音楽大学、エリザベト音楽大学、広島音楽高等学校ピアノ科講師を歴任。ソリスト(独奏者)として、多数のコンサートやオーケストラと、コンチェルト(協奏曲)を協演。東京・大阪・広島を中心にレクチャーコンサートや公開講座、コンクールの審査員として活動し、音楽グループ「若葉会エレガンス」の主宰として、被災地支援チャリティーコンサートを行うなど、演奏活動を続けている。
【ご来場の際のお願い】
感染予防として、マスクの着用、手指消毒、検温、来場者名および連絡先の記載などのご協力をお願いします。

※掲載の内容は、新型コロナウイルスなどの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

林業
振興課

庄原のジビエをアピール！

庄原市ジビエ大使任命式

任命式で西田さんは「私も庄原のジビエを食べて育った。この味を皆さんにお伝えするため、頑張ります」と話しました。



左から松本さん、木山市長、西田さん

また、松本さんは「庄原よいとこ祭」で長年西田さんとともに司会を務め、祭りを盛り上げてくれました。

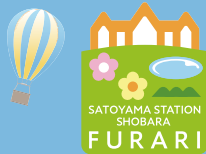
今後2人には、ジビエ大使としてジビエの需要拡大とイメージ向上のための宣伝活動や商品開発のための提言・助言をしてもらう予定です。

ジビエ大使に任命された西田さんは、本市出身で庄原格致高校卒業後、タレントとして幅広く活動しているほか、平成26年7月からは庄原市ふるさと大使として、県内外へ庄原の魅力を発信しています。

西田篤史さんと松本裕見子さんを庄原市ジビエ大使に任命し、7月30日、比和お試しオフィス「吾妻ロッジ36」で、任命式を開催しました。

市は有害鳥獣対策の一つとして、捕獲されたイノシシを有害鳥獣処理施設で受け入れており、受け入れたイノシシのうち、食肉加工が可能なものは精肉し販売しています。

今回は、このイノシシ肉（ジビエ）の知名度とイメージ向上を図るため、ジビエ大使を任命しました。



国営備北丘陵公園北入口一帯を 無料開放している社会実験事業を実施中!!

※繁忙期など無料とならない日もあります。詳しくはホームページ(<https://www.shobara-furari.jp/>)をご覧ください。

国営備北丘陵公園北入口エリア

里山の駅 庄原 ふらり

パンやチーズいっぱいのおいしい時間を過ごしませんか。
歌やダンスのパフォーマンスもあります。ぜひお立ち寄りください。



とき **9/25** 日 10:00~15:00

- 内容
- (1) パンの販売
 - (2) チーズや乳製品の販売
 - (3) ハンドメイド雑貨販売、ワークショップ
 - (4) パフォーマンスステージ



ホームページ



Instagram

新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止となる場合があります。

● 問い合わせ／備北丘陵公園北エリア等活性化協議会(事務局:商工観光課観光振興係 ☎0824-73-1179)

広告

なみか・ほろか

現金・土が
ポイント!!

ポイント特典

キッズは遠大

なみか・ほろか **オリジナル企画** 開催

ポイント付与期間 **9/1** 木 ▶ **10/31** 月

期間中、なみか・ほろかカードを
提示してお買物をしたら

5,000

ポイント進呈

ポイント利用期限 / 2023年1月31日 期間中1回限り